

2022、2月号

ハノイ日本人学校 学校便り

令和4年2月7日

## こころの道

# Nhan hieu Thong minh Khoe manh



やさしく

ニャンハウ

かしこく

トンミン

たくましく

ホーエマイン



校長 明石清二

### 雪つり

雪国には、樹木の枝を雪の重みから守るため「雪つり」が行われることがあります。松などの枝に縄をかけ、支柱に結びつける方法です。冬の風物詩であり、冬の厳しさの中にもそこはかたなく樹木を大切にしようとする人の温かさが感じられる光景です。「枝つり」ではなく、「雪つり」という呼称にも、人の機微、ぬくもりが感じられるところです。

では、この雪つり、どのような枝をつるのでしょうか。最初、か細い枝をつるのだとばかり思っていたのですが、実情は違いました。か細い枝は、雪が積もってもしなやかにしなり、するりと雪を落とし元に戻るのです。

雪つりは、枝振りがよく数年経過した、がっしりとした枝に対して行われます。がっしりとした枝は、雪の重みに耐えさらに耐えようと頑張るのですが、ある日、ぽきっと折れてしまうのです。だからこそ、人の手で守ってあげる。がっしりとした枝を守ってあげれば、春になり、その太い枝から、新芽が顔を出し新しい枝を伸ばすことができます。

私たちの生活も同じかもしれないと思いました。張りすぎた気持ちは折れやすいのかも知れません。若木のように、しなやかに伸びやかに、柔軟な考え方ができれば、大きな課題も解決できるかもしれません。

コロナ禍により自由な行動に制限がかかる中、皆様のお知恵を拝借しながら子供たちを育てていきたいと考えます。

学年末、学習のまとめはもとより、少しでも楽しい思い出づくりができるよう教職員一同、工夫してまいります。



### テトカーニバル

今年は、くしくも寅年。赤と黄色の獅子が舞う「ライオンダンス一座」を招聘しました。二頭の獅子は明るく陽気に舞い、互いに協力し合いながら生きていこうとする雰囲気をかもし出していました。オンライン授業を続ける中、何か楽しい企画を子供たちに伝えたい、そんな教職員の思いが詰まった実況でした（うまく実況できませんでした点は御容赦ください）。



### 学級懇談会

年度末学級懇談会を2月28日（月）、3月3日（木）に行います。実施方法は、状況が確定した時点で追ってお知らせいたします。今回は学校主催ですので、担任が主導いたします。多くの皆様の御参加をお待ちいたしております。